

宝塚市道路網基本構想(案)についての 意見と市の考え方の公表

宝塚市では、「宝塚市道路網基本構想」(案)策定の趣旨や内容等について、広く公表し、宝塚市道路網基本構想(案)に市民の皆様からの意見を反映するため、意見募集(パブリック・コメント手続)を実施しました。その結果、市民等の皆様から次のとおり意見をいただきましたので、意見の内容とそれに対する市の考え方を公表します。

この度は、貴重な意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

1 意見の募集期間 ※募集期間は終了しました。

平成30年(2018年)10月24日(水)から

平成30年(2018年)11月22日(木)まで

2 意見の募集内容(概要)

宝塚市は都市計画道路を順次整備しているものの、市内各所で交通渋滞が慢性化しています。また財政状況の厳しさを考えると課題解決のためには都市計画道路整備のほか、既存道路の活用も含め、より費用対効果が大きくかつ早期に効果が得られる手法を検討する必要があります。

そのために、都市計画道路の整備順を定めた都市計画道路整備プログラムを更新すると共に、既存道路を含めた市域道路の効果的・効率的な整備手法や整備順を定めた一般市道改良プログラムを策定するため、道路交通処理上の課題を明らかにし、当市道路網のあり方を取りま

とめた「宝塚市道路網基本構想」を策定します。

3 パブリック・コメントの実施結果

(1) 意見提出者数 5人

(内訳) 電子メール 5人、 持参 0人
郵送 0人、 ファクシミリ 0人

(2) 提出意見数 20件

(3) 意見の内容と市の考え方及び見直しの結果

(内訳) 計画案に反映した意見 6件
計画案に反映しなかった意見 10件
その他 4件

詳細は、別紙「宝塚市道路網基本構想(案)」に対するパブリック・コメント手続に基づく意見募集の結果一覧表のとおり

(4) パブリック・コメント手続以外での修正内容

詳細は、別紙「宝塚市道路網基本構想(案)」に対するパブリック・コメント手続以外での修正内容一覧表のとおり

4 意見と市の考え方の公表期間

平成31年(2019年)1月7日(月)から

平成31年(2019年)2月6日(水)まで

5 お問い合わせ先

〒665-8665 (住所記載不要) 市役所 都市安全部
建設室 道路政策課

電話番号 0797-77-2097、

ファクシミリ 0797-77-9119

電子メールアドレス

m-takarazuka0085@city.takarazuka.lg.jp

(別紙)「宝塚市道路網基本構想(案)」に対するパブリック・コメント手続に基づく意見募集の結果一覧表

・意見の募集期間 平成30年(2018年)10月24日(水曜日)～11月22日(木曜日)

・提出意見件数 20件

* ご意見ありがとうございました。

No.	頁	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの意見を受けての見直し結果
1			計画は自体は良いが、読み取りにくい点を改善してほしい。具体的には地図を4分割し、道路名、地名を明記したものを作成してほしい。これにより対象地区を把握しやすくし、また誤認防止にもなる。	【計画に反映します】 ご指摘の主旨を踏まえ対応します。	巻末資料に、「南部市街地を3分割し主な道路名や公共物を記載した地図」を添付しました。
2	計画全般に関する事		市内を自転車で走ると車と接触しかけることがある道が多い。車を増やさないようにするため自転車活用できるような配慮が欲しい。	【計画に反映します】 本構想第4章4-2(2)の〈自転車ネットワークを形成〉で記載のとおり、本市における自転車の活用や通行空間の確保の考え方について、平成30年9月に自転車ネットワーク計画を策定しました。今後は計画に基づき通行空間の確保をはかってまいります。	第1章1-2(2ページ)計画体系図内に関連する計画として「宝塚市自転車ネットワーク計画」を追記しました。
3			市内は狭い道路が多く、車のすれ違い時には歩行者(ベビーカー、子連れ)がその間待つことになるなど、課題であると思う。	【計画に反映します】 本市として歩行者の安全な通行空間の確保は必要と考えています。そのために、まず本構想では通過交通を集約する幹線道路・補助幹線道路の整備をはかっていきます。今後策定する計画において必要幅員や整備順を定めた後、優先箇所から整備していく予定です。また、本構想に基づく事業以外の関連事業として、個別の危険個所は宝塚市通学路交通安全プログラムなどに基づき、歩行者の安全な通行空間確保を順次はかっています。	第1章1-2(2ページ)計画体系図内に関連する計画として「宝塚市通学路交通安全プログラム」を追記しました。

No.	頁	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの意見を受けての見直し結果
4			宝塚市は近隣市に比べ、道路整備が遅れていることは、過去からずっと言われてきたことであり、今回の道路網基本構想に基づき、住み続けたいまち宝塚として、魅力ある将来の都市形成を行う取り組みが重要と考えます。未来への先行投資として、道路整備を行っていくことを切に望みます。	【原案のとおりとします】 本構想の第4章4-1対策の前提において「道路課題に対する解決の手立てを実施することは未来への投資である」と記述しており、本市としても重要施策と認識しています。	
5	計画全般に関すること		宝塚駅だけでなく中山寺、逆瀬川を核にしたらよいが、安倉からの移動(バスで)が宝塚駅方面に卓越してるのがよくない。	【今後の施策の参考とさせていただきます】 宝塚駅周辺、中山寺駅周辺、逆瀬川駅周辺はたからづか都市計画マスタープランにて都市核・地域核、安倉地域を生活拠点と位置付けています。本構想では核と拠点のネットワーク形成路線を補助幹線道路に位置づけています。まず本構想による道路網を整備していくことで、駅へのアクセス機能を確保します。ご意見については今後の市政運営の参考とさせていただきます。	
6			小浜の観光に力を入れた方がいいのでは(今のままでは道幅がせまく車もぼんぼん通るので歩行者は歩きにくい)。ボンエルフなどの活用をはかってはどうか。 ※ボンエルフ：生活道路において、車道を蛇行させるなどして自動車の速度を下げさせ、歩行者との共存を図ろうとする道路のこと。	【今後の施策の参考とさせていただきます】 本構想では、小浜の地域内にも補助幹線道路を位置づけています。 小浜地域は旧宿場町であることから歴史的資産や文化的資産を残存しており、今後、補助幹線道路の整備においては環境保全の観点を踏まえて検討します。	

No.	頁	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの意見を受けての見直し結果
7			逆瀬川駅前のロータリーとコープを結ぶ橋の歩道が、交通量が多い割には片側しかない。	【今後の施策の参考とさせていただきます】 当該路線は、本構想で補助幹線道路に位置付けています。今後、補助幹線道路の機能を満たすための横断面構成（歩道の有無、右左折レーンなど付加車線の有無やその必要幅員など）を定める予定ですので、ご意見について参考にさせていただきます。	
8	計画全般に関すること		手塚治虫記念館からスポーツセンター周辺までの道路の幅員が狭い。	【今後の施策の参考とさせていただきます】 当該路線は、本構想で補助幹線道路に位置付けています。今後、補助幹線道路の機能を満たすための横断面構成（歩道の有無、右左折レーンなど付加車線の有無やその必要幅員など）を定める予定ですので、ご意見について参考にさせていただきます。	
9			県道114号西宮宝塚線の末広小学校付近の急カーブから少し上がったところから、逆瀬川駅までの幅員が狭い。	【今後の施策の参考とさせていただきます】 当該路線は、本構想で補助幹線道路に位置付けています。今後、補助幹線道路の機能を満たすための横断面構成（歩道の有無、右左折レーンなど付加車線の有無やその必要幅員など）を定める予定ですので、ご意見について参考にさせていただきます。	
10			道路網を具体的に形成し、これまで整備された道路の活用と局所的な改良により、渋滞対策などに効果を上げるという発想は、今後の少子高齢化を考えた財政状況を踏まえた上では、非常に効果があると思います。しかし、どれだけ短期間に効果が出る整備にまでたどり着けるかが課題であると考えます。財源確保と合わせ努力願いたい。	【今後の施策の参考とさせていただきます】 今後、整備プログラムの作成過程において検討いたします。	

No.	頁	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの意見を受けての見直し結果
11	計画全般に		武庫川右岸と左岸で分断されているなら、橋を新設して新たな交通の流れを作ればよいのではないか。例えば国道176号のトヨタ横からの道を通り、関西学院初等部を通り、その先に新たに武庫川を渡る橋を新設し、そこから県道114号西宮宝塚線につながれば、新たな交通の流れができるのではないか。	【今後の施策の参考とさせていただきます】 ご意見の位置と多少異なりますが、国道176号から武庫川を渡り県道西宮宝塚線および県道明石神戸宝塚線に接続する路線について、都市計画にて道路計画（都市計画道路伊子志旭町線）があり、本構想で幹線道路に位置づけています。当該路線の整備により渡河部の交通対策を行います。	
12	関すること		第4章の課題2として、武庫川渡河部の渋滞対策として、交通分散を図るための新橋梁整備が記されており、その整備は効果が高く、優先度が高い事業と思います。第5章にある、今後取り組みとして記載されている、優先整備路線を定める道路整備プログラムにおいては、最優先路線として取り上げていくべきです。	【今後の施策の参考とさせていただきます】 ご意見の路線は既存の都市計画にて道路計画（都市計画道路伊子志旭町線）があり、本構想で幹線道路に位置づけています。当該路線の整備により渡河部の交通対策を行います。今後、整備プログラムの作成過程において検討いたします。	
13	36	1	既存道路から何が改善されたとして、有効性を確認しているのかが分からない。	【計画に反映します】 本構想で定める道路網が機能を発揮した際の有効性を評価しています。ご指摘の主旨を踏まえ対応します。	第3章3-4(36ページ)道路網基本構想【有効性の評価】の書き出しを「本構想で定める道路網が機能を発揮した際の有効性を評価したところ、」として補足しました。

No.	頁	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの意見を 受けての見直し結果
14	3 9	1	<p>課題箇所は第2章2-2-2(4)将来の交通需要に対する道路の交通容量 で検討すべきではないか。また、明石神戸宝塚線の混雑が考慮されていないように見られる。</p>	<p>【計画に反映します】 本構想にて、第2章2-2-2(2)現在の交通需要に対する道路の交通容量や第2章2-2-2(4)は路線別混雑状況を示したものであり、第4章4-2では効率的な対応策を検討するために、主な課題箇所を類型化し図示したものです。記載する章は原案のとおりとさせていただきますが、本回答の主旨を本文に補足対応いたします。 また、明石神戸宝塚線の混雑についてはバイパスとなる荒地西山線や山手幹線への交通分散により対応することとしています。</p>	<p>第4章4-2(38, 39 ページ)道路の機能別に見た構想実現に向けた対応策を「具体的に対応策を検討する上では、課題箇所を類型化し、その類型ごとに対応していくことが効果的です。よって、第2章2-2-2(2)市内の混雑状況図の課題路線を次のとおり類型化し、幹線道路は本来の交通をさばき都市間をつなぐ役割を担うよう、主な課題、対応方針、具体的な対策案を定めま</p> <p>す」として補足しました。</p>

No.	頁	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの意見を受けての見直し結果
15	39	45	具体的な例をあげているのは良いが、路線名のみで分かりにくい。	【計画に反映します】 ご指摘の主旨を踏まえ対策箇所を記載した地図を追加します。	第4章4-2(39～46ページ)道路の機能別に見た構想実現に向けた対応策の文章の後に、対策箇所を地図上で記載した「主な対策のイメージ図」を追加すると共に、文中に対応する整理番号を付記しました。
16	37		歩行者の移動空間としての道路に関して、全ての道路を整備するには、多くの費用や時間が要るので、重点としている2点(駅周辺、通学路)を優先的に考えて良いと思う。	【原案のとおりとします】 本構想第3章3-5歩行者の移動空間としての道路として、駅周辺および通学路を重要と考え優先して整備を検討するとしています。ご意見を踏まえてまいります。	
17			阪急売布駅の南直下の里道、幅約1mであるが軽車両の通行は許されている。そこを自転車に乗ったまま通行する大人がいて危険である。 「自転車はおりて通って下さい」という看板をつけてもらおうとありがたい。	【個別案件として対応します】 当該箇所について確認したところ、この里道は公道でなく私道であったため、私道の管理者にご要望の主旨をお伝えします。	

No.	頁	行	市民等からの意見	市民等からの意見の採否及び理由	市民等からの意見を受けての見直し結果
18	その他のこと		宝塚ホテルが移転したら、宝塚南口が寂れてしまうのでは。	<p>【個別案件として対応します】</p> <p>宝塚文化の象徴として歴史を重ねてきた宝塚ホテルのある宝塚南口駅周辺は、本市の中心市街地であり、宝塚駅周辺と一体となった本市を象徴する重要な地域と位置づけていることから、今後の土地利用の再編については、当該地域のみならず本市全体の今後のまちづくりの方向性にも大きな影響を及ぼすものと認識しています。</p> <p>そのため、宝塚ホテル跡地開発を契機とした、宝塚南口駅周辺エリアにおける賑わいのある良好なまちづくりについて、地域の皆様と意見交換を重ねています。</p>	
19			県道142号米谷昆陽尼崎線の安倉中から北方面で、安倉中交差点から中国道の高架下までの歩道が舗装状態が悪い。かなりはがれていて、通行する自転車が歩道の端を通るかんじになっている。	<p>【個別案件として対応します】</p> <p>当該道路は県道であり、管理者である兵庫県に状況を伝え、対応について調整してまいります。</p>	
20			同じく県道142号米谷昆陽尼崎線を北上した市道の安倉上池から泉町交差点までの区間で、阪本ペット2号店手前の道から飛び出してくる車が多い(見通しが悪く、一時停止を無視する車が多い)ので、カーブミラーをつけてほしい。	<p>【個別案件として対応します】</p> <p>当該道路は市道のため、現地を確認し対応について検討してまいります。</p>	

(別紙)「宝塚市道路網基本構想(案)」に対するパブリック・コメント手続以外での修正内容一覧表

* パブリック・コメント実施後に、以下のとおり修正しました。

No.	頁	行	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
1	1		1-1	<p>宝塚市では、総合計画や都市計画マスタープランを上位計画として、当面10年間の都市計画道路の整備順を定めた都市計画道路整備プログラムを策定し、都市計画道路荒地西山線や競馬場高丸線などの整備を順次進めています。一方で、一般市道を含めた市域全体での道路整備に関する基本的な考え方を示した計画が存在しておらず、都市の骨格となる道路密度※が低いことや、交通渋滞が慢性化しているなどの課題を抱えています。</p> <p>市民のニーズ※として「道路・交通」は重点的に取り組むことが特に必要と考えられる施策(重要度が高く満足度が低い)であり、道路の課題解決に向け都市計画道路の整備に引き続き取り組む一方、「住み続けたい、関わり続けたい、訪れてみたいまち」の実現のため、安全性、防災性、快適性、利便性の向上を図り、併せて賑わいの創出など多様化する課題に対し、多大な時間と費用を要する都市計画道路の整備だけに頼っていては、期待される整備効果を早期に得ることが困難になっています。今後は、</p>	<p>宝塚市では、<u>宝塚市</u>総合計画や<u>たからづか</u>都市計画マスタープランを上位計画として、当面10年間の都市計画道路の整備順を定めた都市計画道路整備プログラムを策定し、都市計画道路荒地西山線や競馬場高丸線などの整備を順次進めています。一方で、一般市道を含めた市域全体での道路整備に関する基本的な考え方を示した計画は、<u>これまで策定したことはありません。</u></p> <p><u>本市は、</u>都市の骨格となる道路密度※が低いことや、交通渋滞が慢性化している<u>こと</u>などの課題を抱えて<u>おり、</u>市民のニーズ※<u>からも</u>「道路・交通」は重点的に取り組むことが特に必要と考えられる施策(重要度が高く満足度が低い)です。</p> <p>道路の課題解決に向け都市計画道路の整備に引き続き取り組む一方、「住み続けたい、関わり続けたい、訪れてみたいまち」の実現のため、安全性、防災性、快適性、利便性の向上を図り、併せて賑わいの創出など多様化する課題に対し、多大な時間と費用を要する都市計画道路の整備だけに頼っていては、期待される整備効果を早期に得ることが</p>	<p>1 職員</p> <p>2 所管課</p> <p>3 その他</p> <p>()</p>	<p>総合計画、都市計画マスタープランの名称を記載しました。</p> <p>より適切な文章となるよう校正しました。</p>

No.	頁	行	該当箇所	修正前	修正後	意見区分	修正理由
				都市計画道路のより計画的な整備のほか、既存の道路を上手く活用することで、より費用対効果が大きく、かつ効果を早期に得られる解決方法も検討していく必要があります。	困難です。 今後は、都市計画道路のより計画的な整備に加え、既存の道路を上手く活用することで、より費用対効果が大きく、かつ効果を早期に得られる解決方法も検討していく必要があります。		より適切な文章となるよう校正しました。
2	1		1-1	道路の効率的な整備のためには、道路の諸課題を体系的に考察し、道路網のあり方を定め、次に道路網に位置づけられた道路の課題解消の詳細計画を立て、さらに整備箇所の優先順序を定めていくことが必要です。そのため、宝塚市の道路網のあり方を定めるため、現状、課題、解決方法を明らかにする計画として「宝塚市道路網基本構想」を策定することにしました。	道路の効率的な整備のためには、道路の諸課題を体系的に考察し、道路網のあり方を定め、次に道路網に位置付けられた道路の課題解消の詳細計画を立て、さらに整備箇所の優先順序を定めていくことが必要です。そのため、宝塚市の道路網のあり方を定めるため、現状、課題、解決方法を明らかにする計画として「宝塚市道路網基本構想」を策定することにしました。	<input checked="" type="radio"/> 1 職員 <input type="radio"/> 2 所管課 <input type="radio"/> 3 その他 ()	より適切な文言となるよう校正しました。
3	5 1 5 2		5-1、 5-2	(文章のみ)	文章のあとに「道路整備計画 箇所別計画イメージ」、「道路整備プログラムイメージ」の図を追加しました。	<input type="radio"/> 1 職員 <input type="radio"/> 2 所管課 <input checked="" type="radio"/> 3 その他 (懇話会委員)	文章にイメージ図を加えることで、より今後の実施予定が分かりやすくなるよう追記しました。

該当する番号に○を付けてください。